

# Q 地産地消の取り組みは

## A JJAやセクターと連携して推進

**議員** 全国的な牛乳の消費低迷により、生産が抑制され、乳価も伸び悩んでいます。町の牛乳の消費拡大策を伺います。

また、町の食料自給率と、学校給食における地元産食材の利用状況を伺います。



「かあちゃん市」でも地産地消を推進

**町長** 全国的な牛乳の生産量は、前年並みか微増程度ですが、消費は大きく落ち込んでおり、この3年間で約35万トン(7%)減少しています。

この対策として、JJAなど指定団体では、脱脂粉乳やバターの適正在庫で調整してきましたが、北海道などでは基準量を超えた分を生産調整しなければならぬ状況になっています。

このような状況の中、全農岩手県本部では「全農いわて牛乳消費拡大緊急対策事業」を創設し、関係団体が会議や研修会で牛乳や乳製品を提供した場合に、購入費の半額助成を実施しています。

また、JJAでは、酪農家を中心に、組合員や行政機関、民間事業所などを対象に、バターの緊急消費対策を実施しています。

町では、JJA女性部の「青空ふれあい市」や産直ハウス「ほすなある」

「まちの駅」、産業まつり等での販売に取り組んでいます。また、第3セクターとの連携によるワイン・乳製品の町民還元や、学校給食での活用などで、消費拡大を図ります。

食糧自給率は、酪農を中心としたカローリーベースの自給率は20%で、自給が困難な品目が多く、通年自給は困難な状況です。今後は、「担い手育成畜産総合整備事業」などで、酪農を中心とした生産基盤強化を図るとともに、遊休農地を活用したソバの栽培など、もてる資源を活用して自給率の向上に努めます。

**学校教育課長** 学校給食では、牛乳は全て町産のものを使用しています。また、牛肉も畜産公社から購入しています。そのほか、雨よけホウレンソウについても、JJAから直接購入し、可能な限り地元産食材を活用するように努めています。

やまぎし  
山岸はる美議員

### Q 品目横断的経営安定策の対象は

**議員** 米、麦、大豆、馬鈴薯などが指定されている「品目横断的経営安定策」について、対象農家を伺います。

### A 経営規模小さく事業対象は困難

**町長** この事業は、経営規模4ヘクタール以上の認定農業者、または経営規模20ヘクタール以上で一定の条件を備える集落営農組織となっており、対象品目は米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用の馬鈴薯となっています。

本町は、一戸当たりの耕作面積も少なく、稲作に適さない地帯であることから、この事業導入は難しい状況です。今後は、生産方式や経営の合理化を図り、集落営農組織の立ち上げや、多様な担い手の確保など、農家を支援しながら事業の実践を検討していきます。

# 9月定例会で決まったこと

## 議会構成

高宮時男議員の逝去に伴い、次のとおり議会の構成が変わりました。

◆**常任委員の所属変更**  
遠藤勝昭議員が、産業経済常任委員会から総務教民常任委員会へ所属を変更しました。

## 人事案件

◆**議会広報発行特別委員会の副委員長**  
今野國夫議員が広報委員会の副委員長に互選されました。

◆**教育委員会の委員の任命**  
竹川高行氏(49歳・正路)の任命に同意しました。

◆**固定資産評価審査委員会の委員の選任**  
漆真下孝幸氏(52歳・大沢)の再任に同意しました。

## 条例

◆**国民健康保険条例の改正**  
法律の改正に伴い、被保険者が出産した際の一時金が、30万円から35万円に引き上げられました。

◆**福祉医療資金貸付条例の改正**  
法律の改正に伴い、基金を貸し付ける場合、高額医療費、食費の他に、生活費(光熱水費)も控除されることになりました。

## 17年度決算認定

- ◆ 一般会計
- ◆ 国民健康保険事業勘定特別会計
- ◆ 簡易水道事業特別会計
- ◆ 葛巻財産区特別会計
- ◆ 老人保健特別会計
- ◆ 農業集落排水事業特別会計
- ◆ 国民健康保険病院事業特別会計  
総額約87億6千万円の決算を認定しました。
- ◆ 決算特別委員会の質疑は、4ページに掲載しています。

## 18年度補正予算

- ◆ 一般会計  
歳入では地方交付税が約2億2千万円増額し、歳出では土地開発基金へ約3千600万円戻し入れられるなど、総額約1億7千万円を増額しました。
- ◆ 国民健康保険事業勘定特別会計  
国保財政を安定的に運営するため、他市町村と共同で行う「保

## その他

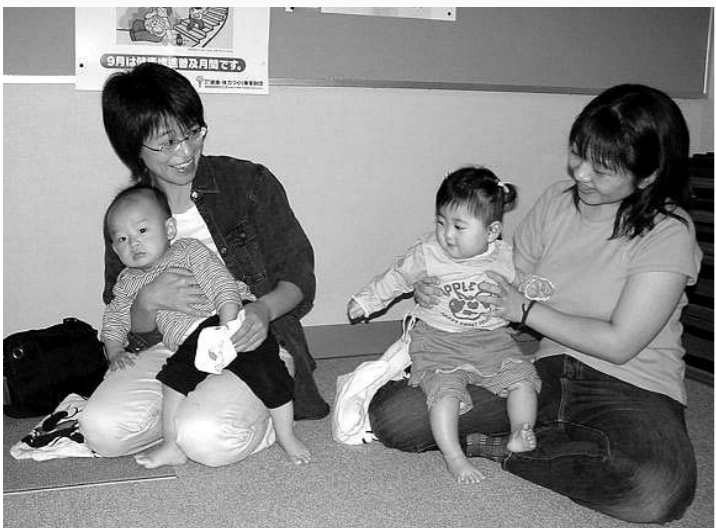
◆**財産の取得**  
除雪トラック(7t級4WDダンプ)の新規購入を可決しました。

## 臨時会

8月9日、臨時会が開催されました。可決した事項は次の通りです。

◆**農業委員の推薦**  
農業委員に千葉愛子さん(53歳・塚森)、高家智也子さん(46歳・江刈川)を推薦しました。

◆**西部簡易水道浄配水施設整備工事の請負契約**  
樋下建設(株)と約1億900万円を契約しました。



国保の出産一時金が増額します

